

THE  
**4MINI**  
WORLD  
SURPRISING  
DISCOVERY

vol.13



VG Den Bosch  
Netherland

オランダの老舗ショップに集合した  
激改や激レア4MINI多数キャッチ!

# オランダは 多彩な4MINIで 楽しさ満喫中!

## PART 1

▼気さくで陽気なオランダの人々。ノーマル風から激カスタムまでそれぞれのセンスで楽しみ方も大きく違っているのが特徴的。まさに老若男女、オランダのいろんな4MINIファンが集まってくれました。



主にドイツやベルギーの4MINIショップやイベントをお届けしているこのコーナーですが、今回はオランダの4MINIショップ、Daxdodoをご紹介します。ワンオフパーツがふんたんに盛り込まれた激改マシンから、オリジナル状態を美しく保ったビンテージ4MINIまで、幅広いお客さんが撮影会に集まってくれました。

▼SHOPには豊富に4MINIパーツが在庫されており、その9割以上が日本製品となっている。



▲この撮影会のために遠方からはるばるやって来てくれたオーナーさんも多数。このオッチャンは陽気なオランダ人の中でも特に陽気で、会うたびに楽しい気分させてくれる。



キタコのバナーが誇らしげに掲げられたピットスペースには、只今製作真っ最中のモンキーカスタムが置かれていました。



▲Daxdodoの社長であるMatthijs Fokkens (マティアス・フックス)さん。DAX好きが高じて6年前にこのSHOPを立ち上げた。今では1500人くらいのお客さんがヨーロッパ中にいるという。





Machine  
Monkey (Honda)  
Owner  
Mark Van Tessel  
マーク・ファン・テッセル(40歳)

▲ナイス110のエンジンを146ccにし、SP武川製スーパーヘッド+Rやミニク製26φキャブなどで走りもパワフル。  
▲ハンドルポストなどもGクラフト製を活用し、低いスタイルを作り上げる。

**日本風ファット&ローなスタイル**

▲Gクラフトのデモ車に影響を受けている(ハズ)なモンキー。前後ホイール、マフラー、スタビ、ステム、ライトステー、20cmロングスイングアーム、ハンドルポスト、シートなどは全てGクラフト製。リアフアンダーやIGコイル、プラグコードはPOSH製を採用。



**「オレはタケガワつくし。シブいだろ?」**

▲ステップ、マフラー、スイングアーム、フロントフォーク

ディスクローター、4バルブヘッド、オイルクーラーからタコ、スピードメーター、油温計までSP武川製品でまとめあげたロスマンカラーのモンキー。

Machine  
Monkey (Honda)  
Owner  
Peter Schoon Der Woert  
ペーター・ショーン・デ・ブワート(52歳)

▲この日、自走で撮影会に来てくれた52歳のペーターさん。カスタムメニューもそうですが、ホントに元気がシニアです。



▲FCRキャブの後ろにはワンオフでTAKEGAWAという刻印の入ったステーが装備されています。ホント、熱狂的なSP武川ファンです。



Machine  
Owner  
Thomas de vet  
トーマス・デ・フェット(32歳)



**FZR400の1気筒を搭載したんだ!**

▲「人と違ったバイクが作りたかったんだ」とトーマスは、FZR400の1気筒を切断してワンオフのドラム式アルミフレームに搭載中。前後ホイールはアブリア製スクーターのSR用を流用というユニークさ。



Machine  
Monkey (Honda)  
Owner  
Mark Van Dijk  
マーク・ファン・ディイク(27歳)

**Gクラのレアなフレームなんだぜ!**

▲Gクラフトのアルミフレームにナイス110のエンジンを164ccまでスケールアップして搭載。前後ハブは自作してデイトナ製8インチアルミホイールを装着。



▲フレームのネック付近にはGC-009-10と、GC100という刻印があり、まされもなくGクラフト製のアルミフレームということがわかる。かなりレアな逸品だ。

▲スイングアームもGクラフト製で20cmロング。マフラーはOVERレーシング製とし、SP武川製のスーパーヘッド+Rや5速ミッションなどを投入。



Machine  
Dax (Honda)  
Owner  
Mattijes Fokkens  
マティエス・フォッケンス(42歳)

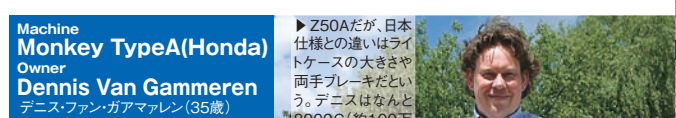
▲Daxdodoの社長、マティエスさんのDaxカスタム。実際にこのように娘さんとタンデムすることもあって、微笑ましい光景でしたね。

▼エンジンはナイス110をベースにTJR製ヘッドで175cc化。ホイール、ハンドル、ワイド6cmロングスイングアーム、バックステップ、タンク、オイルタンクなどは全てGクラ製で、4,000のリヤには130/30-10サイズのハイデナウをチョイス。マフラーはファルコン製のチタンを採用。

**175cc+ チタンマフラーで武装!**



▲ハンドルのクルクルはGクラフト製となっている。



Machine  
Monkey Type A (Honda)  
Owner  
Dennis Van Gammeren  
デニス・ファン・ガリアマレン(35歳)

▲そんな究極のビンテージなのに、ちゃんとクラシックカー用のナンバーも取得して走行して楽しんでいるところもオランダらしい。「やっぱりバイクは乗らなきゃしょうがないでしょ!」ですよ〜。

▼細部のボルト1本までオリジナルにこだわって、なんと15ヶ国からパーツを集めてレストアしたというスロイ1台。



**15ヶ国、8000€かけたレストアの鬼!**



Machine  
Dax (Honda)  
Owner  
Michael Adam  
ミハエル・アダム(22歳)

**オレはDaxが大好きなんだ!**

▲OVERレーシング製マフラーや自作のチェーンガードがお気に入りというミハエル。デイトナ製のライトバイザーや前後のアルミホイールなどもクール。体格の大きな彼でも乗りやすいポジション作りがヨーロッパ流なのだ。



▲SP武川のスーパーヘッド+R124ccやスピードメーター&タコメーターもSP武川製で統一。6cmロングのスイングアームやリヤの角型マスターリンク、ホイールやステムはGクラ製。前後タイヤはヨーロッパ人気ハイデナウ製10インチだ。



Machine  
Monkey (Honda)  
Owner  
Ariana Madani  
アリアナ・マダニ(23歳)

**142ccに5速で乗ってます!**

▲女の子らしくピンクのモンキーに乗ってるアリアナ。自慢のOVERレーシング製2本出しマフラーや142ccエンジン、SP武川のクラッチや5速スーパーストリートなど、走りも侮れません。

▼デイトナ製8インチホイールを前後に装備し、シリンダーもピンクに塗装。猫が描かれたタンクの上部とシートには、猫の足跡がペイントされていてユニーク。



4MINI SHOP  
in  
Netherlands

**オランダの有名4MINIショップ Daxdodo 4-Stroke Parts**

オランダはアムステルダムからクルマで1時間くらいに位置するDaxdodo。お客さんはフランス、デンマーク、イタリア、スペインなどヨーロッパ全土におよび、20〜65歳まで年齢層も幅広い。年に10回くらいはツーリングも主催しており、走り系に強いカスタマイズも得意としている。ちなみにDaxdodoという名称だが、お客さんはモンキーとダックスが半々くらい。次号もパート2をご紹介します。

Daxdodo 4-Stroke Parts  
Gerstakker 2 5236 VG Den Bosch Netherland  
TEL:31 621 872266

ブ、モリワキなどの商品も扱っており、豊富なメイド・イン・ジャパンが在庫として確保されている。撮影当日は陽気な4MINI仲間が多数集まってくれて、ハベキユレを囲みながらのユル〜い撮影会が行われた。全てワンオフの気合のカスタマイズがあったかと思えば、オリジナル状態のクラシック4MINIを楽しんでいるファンなど、様々な4MINIファンと出会うことができ有意義な取材となった。

「Daxはローダウン、モンキーはホイール径の変更、特に12インチ化が人気だね」と最近のカスタマイズの方角性を教えてくれた。OVERレーシング製のアルミフレームなども人気が高いという。では売れ筋商品、ベスト3を挙げたらうと、1位はOVERレーシング製マフラー、2位はGクラフト製のスイングアーム、そして3位がSP武川製のツドヤクラッチなどエンジンパーツだという。この他にもホットラップやソフトアッ

Daxdodoを主宰するMattijes Fokkens(マティエス・フォッケンス)さん42歳は、15歳からDaxに乗っていたがドイツやベルギーにはDaxがあるのに、オランダには無かったことを残念に思い、1983年にSHOPをオープン。今はモンキーやホンキRなども取り扱う4MINIショップとして大きな規模となっている。年に10回くらい、お客さん達とツーリングにも行きます。「比較的走り重視なカスタマイズが多いですね」とはマティエス氏。インターネットなどを通じて商品を購入するお客さんは1500人にもほり、オランダはもちろん、スイス、デンマーク、イタリア、スペインなどにもお得意様がいるそう

オランダは国土の1/4が海面下で、地球温暖化による海面の上昇などが直接的に影響を及ぼす国ということもあり、近年では自転車や電気自動車などが脚光を浴びているが、隣接するドイツ同様、4MINIを趣味として楽しむファンの数も根強く多いことも特徴となっている。

Daxdodo(ダックスドードー)というSHOP名は、かつて絶滅したドードーという鳥の名前に由来している。すでに生産中止になったDaxも絶滅の危機に瀕しているが、なんとか絶滅させずに楽しみたいという彼らの願いが込められているのだ。